

令和5年度 学校評価（教師・自己評価）

北海道岩見沢東高等学校（定時制）

4：そう思う 3：だいたいそう思う 2：あまりそう思わない 1：まったくそう思えない の4段階の評価結果
（教員9名 回答率：100%）

No	評価規準	平均	R4
1	本校の教育方針を理解して指導にあたっている	3.6	3.3
2	本校は保護者や地域住民等の意見・要望を学校運営に生かしている	3.2	3.1
3	本校は学校案内やWebページ等により学校の情報発信に努めている	3.4	3.0
4	「主体的、対話的で深い学び」となるよう工夫した授業実践が図られている	3.6	3.0
5	本校は生徒・保護者や地域の期待に応える進路指導が行われている。	3.4	3.2
6	修学旅行や交流レクリエーション、儀式など学校行事の内容は適切である	3.8	3.4
7	学校祭や体育大会など本校の生徒会主催の行事は充実している	3.9	3.7
8	本校は社会生活のルールを守る態度やモラルの育成に努めている	3.7	3.4
9	本校はいじめ等生徒指導上の問題に迅速に対応している	3.8	3.6
10	本校は生徒の悩みについて相談にのる体制を整えている	3.6	3.6
11	学習・生活・進路について、本校は保護者との連携を適切に行っている	3.3	3.6
12	本校は学習環境の整備に努めている	3.1	3.2
13	本校では不祥事の防止に係る意識は浸透している	3.3	3.7
14	本校と家庭との連携は十分できている。	3.3	3.4
15	本校の給食はおいしく、栄養のバランスがとれている	4.0	4.0
16	個々の生徒について、教職員間の情報交換が日常的に行われている	3.8	3.8
17	時間外勤務の縮減や年休取得の促進など積極的に働き方改革に取り組んでいる	3.4	3.7
18	本校の生徒は本校での学校生活に満足している	3.8	3.1
19	新型コロナウイルス感染拡大防止に適切に対応している	3.7	3.7
	全体平均	3.6	3.4

【自由記述】

- ☆本校定時制教育で今後も維持すべき点
 - ・個に応じた対応、教職員の連携、ピアサポート
 - ・生徒一人ひとりが満足出来るような学習の場を提供すること。安心して登校出来る環境を守ること。
- ☆本校定時制教育で、課題と考える点
 - ・生徒の知的好奇心を十分に満足させることが出来ているかどうか。
 - ・総合的探究の時間、教育課程
- ☆その他意見
 - ・単位制が無理でも、単位制のような学年制にできないものか。

【令和5年度のまとめ】

- ・全体で見れば、昨年度より全体評価が向上し、概ね学校運営が良好に進んだことが窺われる。
- ・特に行事等に関する評価項目の数値が高く、行事等を通じた社会性の涵養が達成されている。
- ・学習環境の一層の整備が必要である。